

7, 本時の実際

(1) ねらい

・ 中間発表会で演奏しあい、互いの演奏のよさに気付くことができる。

(2) 展開

時間	学 習 活 動	教 師 の か か わ り 評 価
5	<p>1, 「つるのおん返し」を歌う。</p> <p>2, 本時の学習を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>聴いて！わたしたちの「つるのおん返し」 おたがいの音楽を聴いて、いい工夫を見つけよう。</p> </div>	<p>場面の様子をイメージしながら歌えるように、声かけをする。</p> <p>物語の世界に浸ることができるような掲示を工夫する。</p> <p>これからの交流活動に意欲的に取り組めるよう、声かけをする。</p>
30	<p>3, 各校のグループごとに、自分たちの工夫した表現を発表する。</p> <p>・ 栄小学校の発表と、意見交換</p> <p>・ 十和田小学校の発表と、意見交換</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><グループ分け> 前奏 1番 2番 3番 間奏</p> </div>	<p>お互いの演奏のいいところや、もっと工夫すればよいと思うところを見付けることができるように、聴くときの観点を話す。</p> <p><観点> 場面にふさわしい音や音楽がつくられているかどうか。</p> <p>音色、強弱、バランス、演奏の仕方、朗読、劇化</p> <p>発表者は、場面のイメージとそれに合わせ工夫した点を、発表してから演奏をするようにし、聴く側はそれに対して感想をもつよう助言する。</p> <p>主体的に聴くことができるように、今までの学習の振り返りができる掲示をしておく。</p> <p>演奏のポイントや、自分の感想をメモできるシートを用意する。</p> <p>話し合いがしやすいように、児童の声をひろいあげて、キーワードを板書する。</p>
10	<p>4, 今日の発表の感想を話し合う。</p>	<p>場面のイメージに合った表現をしている。</p> <p>観点にそった聴き方をしている。</p> <p>意見交換から、大発表会に向けて自分たちの演奏に活かしたい点について話し合う時間をもつ。</p> <p>子どもたちのがんばりを賞賛し、次時への意欲につながるようにする。</p>